

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答	担当部課
美作	榎原	市庁舎について、なぜお金を使うのか。既存庁舎を利用し、テレビ電話等で会議を行うなど、もっと検討すべきではないか。	市民委員会の意見として、統合の象徴としての庁舎の意見があります。また、合併債を利用し、上限を40億円以内、土地は2億円以内と定め、他と比べて過剰とならない規模で検討しています。土地の取得ができない場合は、既存庁舎の利用も視野に入れる必要もあります。※回答の内容は行政懇談会開催時点	総務部
美作	榎原	避難場所について、榎原上コミュニティハウスは、地区の中でも低い所にあり、池が決壊したら浸水する。避難場所の見直しと対策をお願いしたい。	榎原上コミュニティハウスが、避難場所として不安であるならば、美作北小が市の指定避難所に指定しておりますので、ご利用ください。勿論、美作アリーナをご利用することも可能です。自主防災会にてご協議いただきますようお願いいたします。	危機管理室
美作	榎原	地域防災について、食事を含めて、地域での防災訓練をしてほしい。	まず、自主防災会を設立していただきまして、その活動の中で、避難訓練や炊出し訓練を取り組んでいただきたい。ご相談には応じますので、ご連絡ください。	危機管理室
美作	榎原	ふるさと納税についてもっとアピールを。	少しずつPR作戦を強めています。今は美作市内特産品のみとしています。割と好評で、金額はあまり集まらないが件数は多く、カタログ方式に変更したことが、大幅増加の要因となっています。今後も充実を図ってまいります。	企画振興部
美作	榎原	榎原上コミュニティハウスに冷暖房がない。設置には地元負担がいるとのこと。対応をお願いしたい。	設置する方向で検討しています。	教育集会所 所管部署
美作	榎原	旧消防署の後にNODAレーシングアカデミーが来ているがメリットは。市外の生徒ばかりで、市の生徒が少しでも入れば良いが、よその人ばかりがいるのに、そこに市が税金を補てんするのはどうかと思う。	NODAレーシングアカデミーについては、NHKで全国放送されたりして、美作市についての名声は上がっています。勉強に来ている選手は基本的にすべて美作市民になっています。外から来て美作市民になるということを許してもらえないのであれば市政としてやっていけません。ご理解をお願いしたい。子どもたちの個性を伸ばす魅力ある教育の充実との政策課題に重点的に取り組む中で、教育施設等の誘致を促進することにより、若年層の人口増加を目指しています。6名の生徒、6名の職員など移住者の合計は12名となり、また3名の市民の雇用など活力ある地域づくり、地域貢献の取組なども大いに期待できるものとなっています。	企画振興部
美作	榎原	他の自治体に取り組んでいないことをやって初めて、他市と比べて上位になったと言えるのではないか。市長就任の証として、独自施策に取り組んでほしい。	他の自治体が行っていないことに、だいが取り組んでいます。例えば、自衛隊体育学校の誘致。市民の理解と協力をお願いしたい。また、そういった独自施策も大事ですが、通常できることをきちっとしてまいります。	企画振興部
美作	榎原	マイナンバー制度について、通知ナンバーと個人ナンバーについての説明が足りないのではないか。広報誌で十分な説明を。	平成26年9月号のみまさか広報誌へ最初の掲載を行い、その後平成27年4月号からほぼ連続的に掲載し、市民への広報を行っています。今後も広報誌などを使い、周知に努めて行きます。ご不明なことがありましたらお気軽にお問い合わせください。	市民部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
美作	榑原	幕谷のごみ処理場の後の整備について、平成28年までに行うことになっているが、その後に斎場を作してほしい。	新しいものを作るには建物の撤去が必要だが財源がなく、国の事業で今ある施設の総合管理計画を策定したところから、財源措置を考えるとなっています。それを平成27～28年度で作し、策定後順次撤去に入ることになります。撤去後については、斎場になるかどうかは、市民の皆様から意見が出始めているので、これからの議論としてまいりたい。 火葬場については、市内3か所、一部事務組合1か所があり、統廃合を含め、地域の実情や利用状況から検討していきます。	市民部
美作	榑原	パート、派遣の夫婦の方々がおられるが、子どもが出来たとたん収入が落ちてしまう。なかなか子どもができない。アパートを安くするなど、子どもを産んで育てられる環境を作してほしい。	支援施策を平成28年度の当初予算に盛り込んでいきます。例えば、病児保育です。隣町と比べて悪い所を改善し、美作市の方が上のものを作ります。保育の無料化については、国・県の保育料の減免策を鑑み検討します。その他にも、小学校の評価を上げる取り組みをしていきたい。足りないと思えば提案してほしい。	保健福祉部 教育委員会
美作	榑原	友愛訪問について、これまで保健センターで調理を行っていたが、一昨年くらいから保健センターの休日使用ができなくなった。休みの日も保健センターを使用できるように許可をいただきたい。	美作保健センターは休日職員が不在であり、セキュリティをかけて鍵を厳重に管理しています。平日であれば、使っていただけますが、職員が出席しない事業で休日実施の当事業については地域のコミュニティ等を活用していただくようお願いしています。	保健福祉部
美作	榑原	財源を地方交付税だけに頼るのではなく、作東団地のような企業誘致を進め、雇用を確保し、人口の増加につなげて、財政を安定していただきたい。	総合戦略の中で新たな工業団地の研究・調査を項目に挙げています。既存の団地の残地について販売促進を努力しており、そこも埋まり、ある程度確保が見込めるようであれば、新たな道路網、岡山道等の整備も含めた中で検討してまいります。	経済部
美作	榑原	地域と協力して減災対策を。堤防は50年経過し老朽化している。堆積土砂の撤去も一度もない。町内会として要望書を提出。【要望内容な要望書を参照】 旧作東の災害の被害額を見ると、減災対策した方が安い。市として減災対策を。平成10年に佐用町で河川の浚渫の要望があったが、実施前に災害が発生し、多くの人がなくなった。自然災害はいつあるか分からない。市から県に要望してほしい。	河川浚渫の要望の所は現計画に入っていないので県に伝えます。ただ、残土置き場を市で用意する必要があり現在調整中です。滑落については、要望の箇所は道路の拡幅要望があつて、それとどう調整していくかが課題となっています。公園区域は公園の交付金を活用して対策を行いたい。災害時の避難については、防災担当と調整をいただきたい。H27年度は英田で総合防災訓練を行いました。他地域で計画したい。防災計画の見直しを進めており、災害時の移動困難者等を個別に把握して対応するように見直していますので、新しく地域に來られた方の情報の提供をお願いしたい。	建設部 危機管理室
美作	榑原	今は、舗装してないと市道認定されないとのことだが、舗装してなくても認定してほしい。そして、認定の後に舗装してほしい。榑原は未舗装の道路が多い。市道にならないところは中山間の直接支払などで対応しなければならぬ。できれば市道認定後は即舗装していただきたい。	市道認定基準の見直し中であり、新基準で要件を満たせば、市道認定は可能となります。※回答の内容は行政懇談会開催時点	建設部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
美作	榑原	市から市道について悪いところの修繕の調査が来ていたが、提出期限はいつか。	市道ではないが生活道として実際使用しているところで、舗装等が壊れているところがあれば出してほしいという調査です。期限はありませんが、財源もあるので、順番ということになります。いつでも受け付けています。	建設部
美作	榑原	北小の学習環境を良くしてほしい。勝央町と比べてみると施設面で差がある。例えばエアコンは全部に設置している。暑い日が続くと子どもの学習にも影響がでると思う。対策を。	エアコンについては、予算要望をしています。各学校で温度調査を行い、30度を超えるような環境が続くようなら協議をしていきたい。PTAとの懇談会を予定するのでここで議題として取り上げたい。	教育委員会
美作	榑原	北小学校体育館も、今年から卒業式に1年生2年生はなし。入れないから。入れるように何らかの対策を。	立地の関係で、あそこを広げるのは難しい。建設当時と比べても児童数は増えていない。先を見通して学区再編も含め、今後の検討としたい。	教育委員会
美作	榑原	学習環境にしても勝央町は単費の職員が多い。	単独市費による特別支援員を今年2人増やし小学校16人、中学校に7人配置しています。今後もできるだけ勉強しやすい環境を整備していきたい。全体として、市独自の問題に手を取られており、一つの問題として障がい児の発現率が高く、ここにお金をかけざるを得ない状況です。北小については、学区の見直しも今後議論していかなければなりません。	教育委員会
美作	榑原	公民館活動について、平成24～25年から活動費が少なくなりました。公民館活動を活発にしていきたい。	公民館活動については、市民生活のうるおいだけでなく健康の維持にも関係してくるので、地域の拠点として様々な取組を行いたいと考えています。今後、公民館長を中心に活動を広げていきたいと考えています。	教育委員会